

各 位

会 社 名 ポラリス・ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 辻川 高寛  
 (コード番号：3010 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 取締役兼最高財務責任者 半田 高史  
 (TEL:03-5822-3010)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等  
 (2023年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券等が 上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
Star Asia Opportunity III LP	親会社	78.0	-	78.0	—
SAO III GP Ltd.	親会社	-	78.0 (間接所有)	78.0	—
Star Asia Group LLC	親会社	-	78.0 (間接所有)	78.0	—

(注) SAO III GP Ltd は、Star Asia Opportunity III LPの業務執行組員であります。また、Star Asia Group LLCは、SAO III GP Ltdの親会社であります。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

名称	理由
Star Asia Group LLC	Star Asia Group LLCは、Star Asia Opportunity III LPの実質的な意思決定を行うSAO III GP Ltd.の親会社であるため。

3. 親会社等の企業グループにおける位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

- (1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け

当社は、親会社が属する企業グループ（以下「スターアジアグループ」という。）の企業であるStar Asia Management LLCとの間で、当社とスターアジアグループとが両者の強みを活かし協働し、人的・物的リソースを有効活用して持続的かつ安定的に成長することを合意しております。

当社グループでは、この取組みを具体的なものにしていくため、本日時点において以下のとおりスターアジアグループ企業の役員及び従業員が当社の役員を兼務しております。また、スターアジアグループ企業より出向者の受入れを行っています。

## (役員・取締役の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役副会長 不動産事業本部長	梅木 篤郎	スターアジア総合開発株式会社 代表取締役	長年にわたり不動産業に従事し、同業界における豊富な経験と実績を有しており、当社グループにおける不動産事業の今後の発展のための適切な人材と判断したため、当社から就任を依頼いたしました。
代表取締役社長	辻川 高寛	Star Asia Management Japan Ltd. Director	長年にわたる不動産投資事業に関する経験、ホスピタリティ業界全般に関する豊富な知見、高い組織マネジメント能力及び国内外の投資家・オーナー・オペレーターとの幅広いリレーションを有しており、今後の当社グループの更なる拡大のために必要な人材と判断したため、当社から就任を依頼いたしました。
取締役 ホテル事業本部長	田口 洋平	Star Asia Management Japan Ltd. Director	コンサルティングファームにおける経験に加え、ホテルのオーナー及びオペレーターの両実務面の経験を持ち、ホテル運営改善施策に多くの実績があることから、当社グループの更なる拡大のために必要な人材と判断したため、当社から就任を依頼いたしました。
取締役	マルコム・エフ・マクリーン4世	スターアジアグループ Managing Partner Star Asia Group LLC Director SAO III GP Ltd. Director Star Asia Opportunity III LP 業務執行組合員 Star Asia Management LLC Director	会社経営における深い見識と経験を有しており、今後のスターアジアグループとの事業展開を促進させるための適切な人材と判断したため、当社から就任を依頼いたしました。
取締役	増山 太郎	スターアジアグループ Managing Partner Star Asia Group LLC Director SAO III GP Ltd. Director Star Asia Opportunity III LP 業務執行組合員 Star Asia Management LLC Director	会社経営における深い見識と経験を有しており、今後のスターアジアグループとの事業展開を促進させるための適切な人材と判断したため、当社から就任を依頼いたしました。

## (出向者の受入れ状況)

部署名	人数	出向元の企業名	出向者受入れ理由
ホテル事業本部	1名	Star Asia Management Japan Ltd.	ホテル事業の強化のため、当社から就任を依頼いたしました。
財務・経営企画本部	1名	Star Asia Management Japan Ltd.	海外ホテル事業の管理のため、当社から就任を依頼いたしました。

(資金の借入れ)

同一の親会社を持つ会社であるSAO III LLCから資金の借入れを行っております。詳細は、「4. 支配株主等との取引に関する事項 (1) 当社と支配株主等との取引 (イ) 当社と同一の親会社をもつ会社等及び当社のその他の関係会社の子会社等」をご参照ください。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

当社は、親会社等の企業グループであるスターアジアグループに属しておりますが、このことにより事業の制約を受けることはありません。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社の事業展開において、親会社等の企業グループからの事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っております。また、価格その他の取引条件につきましても、個別交渉の上一般取引と同様に決定しております。

上記のとおり、スターアジアグループ企業の役員及び従業員が当社の役員を兼務しておりますが、現在当社は、独立役員4名を含む監査等委員会設置会社であり、業務遂行の適正性を確保するためのガバナンス体制の強化を図っております。このような状況から、一定の独立性が確保されていると考えております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

(1) 当社と支配株主等との取引

(ア) 当社の親会社及び主要株主（会社等の場合に限る。）等

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所 有（被所有） 割合（%）	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	Star Asia Opportunity III LP	Cayman Islands	非公開	ファンドの 運用及び管 理	(被所有) 78.0	新株予約権の 権利行使	新株予約権の 権利行使 (注)	2,079,497	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 当社が付与した2021年第1回新株予約権について24,180,200株を1株につき86円で権利行使しております。

(イ) 当社と同一の親会社をもつ会社等及び当社のその他の関係会社の子会社等

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所 有（被所有） 割合（%）	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
同一の親 会社を持つ 会社	SAO III LLC	Wilmington, Delaware, USA	100	投資	—	資金の援助	資金の借入 (注) 利息の支払 (注)	400,000 7,826	短期 借入金 未払 費用	700,000 137

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 借入金の利率については、市場金利を勘案して合理的に決定しております。

(2) 当社の連結子会社と支配株主等との取引

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所 有（被所有） 割合（%）	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
同一の親 会社を持つ 会社	SAOIII LLC	Wilmington, Delaware, USA.	100	投資	—	匿名組合 出資金	匿名組合 出資金	—	長期 預り金	1,012,947

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、支配株主との間で取引を行う場合には、少数株主の利益を害することがないように取引の合理性と一般的な取引条件に照らした取引条件の妥当性について、十分に検討し実行しております。

以 上